

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年4月21日(2011.4.21)

【公開番号】特開2009-225275(P2009-225275A)

【公開日】平成21年10月1日(2009.10.1)

【年通号数】公開・登録公報2009-039

【出願番号】特願2008-69427(P2008-69427)

【国際特許分類】

H 04 N 7/18 (2006.01)

H 04 N 5/915 (2006.01)

H 04 N 5/765 (2006.01)

H 04 N 5/93 (2006.01)

【F I】

H 04 N 7/18 D

H 04 N 7/18 U

H 04 N 5/91 K

H 04 N 5/91 L

H 04 N 5/93 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月3日(2011.3.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

映像を生成する映像生成装置と、

前記映像生成装置から入力される映像を、ネットワークを介して映像記録配信装置に送信する映像発信装置と、

ネットワークを介して前記映像発信装置からの映像を受信する映像記録配信装置と、表示装置が接続され、ネットワークを介して前記映像記録配信装置からの映像を受信して、前記表示装置に表示する映像受信装置と、を有し、

前記映像記録配信装置は、受信した映像に関するアラームイベントの重要度を、前記映像受信装置に通知し、

前記映像受信装置は、前記通知されたアラームイベントの重要度に基づいて受信した映像を再生して、前記表示装置に表示することを特徴とする映像配信表示システム。

【請求項2】

映像生成装置と、映像発信装置と、映像記録配信装置と、映像受信装置とを備える映像黄色く配信システムにおいて、

前記映像発信装置により映像を生成するステップと、

前記映像発信装置により前記映像を配信するステップと、

前記映像発信装置によりアラームイベントの発生を通知するステップと、

前記映像発信装置により前記アラームイベントの重要度を通知するステップと、

前記映像受信装置により受信した前記映像を前記アラームイベントの重要度に基づいて再生するステップと、

を備えることを特徴とする映像配信表示方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】映像配信表示システムおよび映像配信表示方法